



NO. 299

2018. 5. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
http://city-osaka-ikuseikai.or.jp
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

平成30年度事業計画について

平成30年3月26日(月)に理事会を開催し、平成30年度事業計画(案)が承認されました。

今月号では、その内容の一部をご報告します。

事業方針 (一部抜粋)

平成30年4月に障害者総合支援法の法施行3年後の見直しが行われ、障がい者福祉では障がいのある人の高齢化の課題の解決に向け、新たなサービスや類型が創設されました。また、同時期に介護保険報酬、診療報酬、障害福祉サービス報酬の単価改定も行われ、障害福祉サービスでは総枠で報酬減も見込まれていましたが最終的にはプラス0.47%となりました。

大阪市育成会では、昨年度より持続可能な法人経営を行うため、収入確保と支出抑制に向けて検討を重ねてきました。しかし、必要経費の見直しにも限度があることから、各事業所での実施事業内容や人員構成、各種規程の検討を重ねていきます。また、事業所の定員規模で収入単価が異なるため、利用者定員の適性が化に向けた検討を始めます。さらには、今回の報酬改定では食事提供体制加算が継続されることになりましたが、各事業所での食事提供のあり方も検討していきます。一方、今回の見直しで「共生型サービス」も創設されたことから、介護保険の基準となる65歳到達後の支援の実施方法と、障がいの重度化から派生する日常生活動作の低下も視野に入れた各事業所のバリアフリー化も職員の意見も聴取しながら、早急に結論を導き出していく必要があります。

一方、会員組織としては、全国的に会員数減少が進んでいる状況にあり、全国連合会ではブロック単位で課題整理と検討を始めました。大阪市育成会でも同様の状況にあり、新規会員に繋がるために支援学校へのアプローチだけでなく、地域の小中学校や市民に育成会を知ってもらえるように力を入れていきます。その

きっかけ作りとして、全国各地の育成会で動き出している障がい理解・啓発のためのキャラバン隊の活動を進めていきます。また、平成31年2月には京都で全国手をつなぐ育成会連合会の全国大会が予定されています。大阪市育成会では、本大会の就労にかかわる分科会を担当しており、全国事業所協議会とも連携して準備を進めていきます。

平成30年度は、これらの様々な課題を解決するため、総合的な計画を策定し、着実に課題解決に向けて取り組んでいきます。

障害福祉サービス事業

- ア 東成育成園の経営
(生活介護25名 就労継続B型25名)
- イ 港育成園の経営(生活介護40名)
- ウ 港第二育成園の経営(就労継続B型40名)
- エ ワークスいけじまの経営(就労継続B型20名)
- オ 福島育成園の経営
(生活介護100名 施設入所支援40名)
- カ 居宅・移動支援等事業
(移動支援・居宅介護・重度訪問介護・行動援護)
- キ 共同生活援助事業(メープル、ビーンズ)
- ク 短期入所事業(メープル、福島育成園)
- ケ 相談支援事業(東成育成園・福島育成園)
- コ 日中一時支援事業(東成・港・港第二・福島)

各種福祉事業

- (1) 障がい者就業・生活支援センター事業
(西部地域障がい者就業・生活支援センター)
(大阪市委託事業)
- (2) 区障がい者基幹相談支援センター事業
(東成区障がい者基幹相談支援センター)
(福島区障がい者基幹相談支援センター)
(大阪市委託事業)
- (3) 知的障がい者雇用促進事業
(エル・チャレンジ受託事業)